

## 区長への主なご意見・回答

内容から個人が特定されるものは除いてあります。

区からの回答は当時のものです。現在とは異なる場合があります。

【問合せ】 すぐやる課 電話03-5654-8448（直通）

◆ 小学生の iPad と健康被害について 令和6年7月～9月受付

【ご意見】

小学生の iPad と健康被害について、早急に対応してほしいです。

毎日 iPad を持ち運びするよう学校から指示されています。iPad 保護のため、重たいカバーのついた iPad の重さをご存じですか？ランドセルの中に教科書、ノート、1Lの水筒、iPad、それに加えて金曜や月曜は上履き、体操服などを持ち運びします。荷物が重たすぎて、まだ幼い小学生の間で肩こりや腰痛が出ています。他区では学校に置きっぱなしにできるようにしています。

特に低学年は身体が小さいため、重たいランドセルによってバランスがとれず転倒し怪我する子もたくさんいます。毎日 iPad を持ち帰らせるのではなく、長期休みなど必要などきのみ自宅に持ち帰るようにしてほしいです。

【回答】 回答不要

【担当】 教育指導課

◆ えきにこわ新小岩について 令和6年7月～9月受付

【ご意見】

えきにこわ新小岩では、土日祝日も手続き出来て、仕事も休みや早退せずに済み、非常に助かっています。

これが行政の姿だと思います。仕事を調整せずいつでも手続きできる、この安心感は大きいです。土日祝開庁に踏み切ってください葛飾区を誇りに感じます。

住みよい街だと、引っ越しておいでよ、と広めたいです。職員の皆さんありがとうございます。共に仕事頑張りましょう！

【回答】 回答不要

【担当】 戸籍住民課

## ◆ かつしかプレミアム商品券について 令和6年7月～9月受付

### 【ご意見】

かつしかプレミアム商品券について

他の自治体はデジタル商品券はともかくも、紙の商品券については区民限定あるいは広げても区内勤務者・在学者に限定しているのにもかかわらず、葛飾区はなぜ区外者にも販売しているのでしょうか。

他の方の質問回答に、「本事業は、葛飾区内商店街と葛飾区内産業の活性化を目的としたものであることから、購入者を葛飾区民に限定せずに、葛飾区内の店舗を応援したい人が葛飾区内の店舗でお買い物を楽しんでいただけるように「どなたでも」購入ができるように設定しているもので、その財源としては、国の地方創生臨時交付金が大部分を占めているところです。」とされていますが、同じく地方創生臨時交付金を利用したこの種類の助成事業は、ほぼ全ての自治体で住民票があることが抽選要件になっており、墨田区にいたっては紙だけでなく、デジタル商品券についても、「墨田区民であることを paypay の本人確認証明でなされていること」とされています。

葛飾区だけが区民以外に販売することは、もはや区民である意味がありません。販売総数を抽選総数が下回り、あまっているならともかくも、抽選で漏れている葛飾区民がいる中で、区民以外で当選者がいることについて、その趣旨、意図が理解できません。

この意図について合理性がある回答をお願いします。合理性がある回答ができないなら、次回からは区民限定にすべきと思いますが、貴職のお考えをお聞かせください。

### 【回答】

葛飾区商店街連合会が実施する「かつしかプレミアム付商品券」のご意見についてお答えいたします。

本事業は、葛飾区内の商業振興施策となるため、より多くの方に区内商店を知っていただき、継続的な利用に繋げていくことを目的に実施しております。

しかし、ここ数年は申込者数の増加が著しくお申込みをいただいてもご購入いただけない方が多く出ていることから、次年度以降の実施に向けては、葛飾区と葛飾区商店街連合会で販売総数や一人当たりの購入限度セット数、対象者の設定なども含め、実施方法について慎重に協議してまいります。

【担当】 商工振興課

## ◆ 子育て家庭家事サポーター派遣事業について 令和6年7月～9月受付

### 【ご意見】

お世話になっております。2児の母をしております。いつも葛飾の支援をありがとうございます。

一点ご意見とご相談となります。

家事・子育て支援事業で家事代行、料理代行を使わせてもらっております。こちらの支援ですが満3歳で終了となってしまいます。

仕事復帰して2年経っておりますが育児休暇中より、はるかに助けて欲しいことが多いため年齢を例えば6歳までなど拡大していただけないでしょうか。

味付けも小さいうちは分けたりと大変なことも多いのでぜひご検討いただけますと幸いに存じます。

日頃から子育て支援本当にありがとうございます。心から感謝しております。

### 【回答】

子育て家庭家事サポーター派遣事業に関するご意見についてお答えいたします。

対象年齢の拡大に関して、ご意見いただきありがとうございます。3歳未満の子育て家庭については、多くの家庭が保育施設に通園する3歳以降に比べ、在宅で子育てしている家庭が多く、身体的・精神的負担から産後うつや孤立化につながりやすいとされています。

そうしたことから、本事業については、3歳未満の子育て家庭に対し家事支援サービスを提供することで、負担の軽減や産後うつ、孤立化の未然防止を図り、産後も安心して子育てできる環境を確保することを目的に実施しております。

そのため、現時点での対象年齢の拡大は予定しておりませんが、今回いただいたご意見のとおり、3歳以降の子育て家庭においても、子どもの構成や家庭の状況などにより、3歳未満の子育て家庭と同様に支援が必要な場合があるものと認識しております。今後も区民の皆様の声を聴きながら、対象年齢の拡大について検討を進めてまいります。

### 【担当】 子育て応援課

◆ 第二子出産後、育児休業取得時における、保育施設に既に在籍している第一子の退園について

令和6年7月～9月受付

【ご意見】

保育園の申込書を確認していたところ第二子出産後育児休業を取得すると第一子は保育園を退園になると記載されておりました。

現在妊娠しているわけではありませんが、第二子出産後育児休業を取得し、第一子は退園、1年後復職したいとなった際、周辺の保育園の空き状況を見ても預け先がなくなるように思いました。

母親が出産で子どもの環境が変わってしまうので保育園は変えずそのままの環境を維持したいと思うと産休明けすぐに復職する必要があり、それができるほどの保育園に0歳児の空きがあるように思えません。

現在のままでは仕事を続けながら第二子以降を産むのは厳しいです。

保育者の数が足りていないのも分かるのですが、なんとか育休取得時も短時間でいいので継続して保育園に入れるようにしていただけないでしょうか。

【回答】

第二子出産後、育児休業取得時における、保育施設に既に在籍している第一子の退園についてお答えします。

第二子出産後に育児休業を取得すると、第一子が保育園を退園になるということはございません。

「令和6年度保育施設利用申込案内」のP36「保育施設利用に関するQ&A」のNo.23に掲載のとおり、就労先で育児休業を取得できる場合は、第二子のお子様は満2歳になる年度末（3月末）までは、第一子のお子様は在園が可能です。

【担当】 保育課

◆ 「かつしか街あるき」について 令和6年7月～9月受付

【ご意見】

毎回「かつしかまちナビ」を読ませていただいております。

この度、「かつしか街あるき」に名称が変わり表紙がカラーになっており、ページを開くと区長の素敵なお写真とメッセージがありました。

今まで白黒だったのが不思議で他の広報紙は全てカラーなのに変だなと思っていました。文章だけなら白黒でもいいのですが、記者に共感してもらうために写真も添えられているのですが、その写真が白黒では逆効果でがっかりしていたので、カラー化になって良かったと思っていました。しかし、私の聞くとところによるとカラー化は創刊紙だけで次回からまた白黒になると聞きました。

予算の関係が理由かもしれませんが、今どき白黒の冊子などありえません。はっきり言って「葛飾の恥」です。私たちシニアは紙の本に愛着があります。

読む人が楽しめるように次回以降もカラーにしてほしいです。

【回答】 回答不要

【担当】 高齢者支援課

## ◆ 持込パソコンを使用できる、Wi-Fi 整備されている施設について

令和6年7月～9月受付

### 【ご意見】

来月に行われる試験のため、自宅ではない別の環境で勉強をしようと考え立石図書館に行きました。しかし、自習スペースが満員で勉強する場所を確保することができませんでした。何より驚いたことは、持込パソコンを使用できるスペースが6席ほどしかないということです。現在、PCで勉強や仕事をする時代です。そのような時代の流れがある中で、持ち込みPCを使える場所がごく僅かであるということに疑問を抱きました。葛飾区は時代の流れに乗らないのでしょうか。子どもや私たちのような学生がPCを使って勉強をする機会を増やそうとしないのでしょうか。

事実、このような声が多数上がっているとすぐやる課の職員の方から聞きました。

私は時間の制限なく、いつでも誰でも使える持込PCスペースを増やすべきであると考えます。部屋を作り、Wi-Fiを設置するだけで作り出すことのできる簡単なスペースで十分です。管理については、私が朝から夜までそこで勉強をしているので、問題ないかと思えます。自習スペースとして使っているので給与もありません。また、葛飾区民の中には、私と同じように勉強スペースが不足していることで困っている人がきっといます。募集をすれば、勉強しつつ、管理人の役割も果たしたいという人が集まると思います。

長文となってしまいましたが、私が主張したいことは以下の3つです。

①持ち込みパソコンを使用でき、時間の制限なく誰でも利用できる施設を増やすべきであること

②簡易な施設を建てて、Wi-Fiを設置するだけでよいこと

③私が管理人の役割をボランティアとして担うこと

葛飾区の貴重な財産と将来を担う優秀な若者を数多く輩出するための資金としてご活用していただきたく、メールを差し上げました。よろしく願いいたします。

### 【回答】

初めに葛飾区立図書館の持込パソコンスペースに対するご意見についてお答えいたします。

葛飾区立図書館では、中央図書館・地域図書館に閲覧席を設けております。閲覧席は図書館資料の閲覧や自習のための席ではございますが、一部はパソコン専用席とさせていただくほか、パソコン利用可能席として指定させてい

ただいております。

昨今はパソコンを利用した自習の方も増えており、パソコン利用可能席の拡大を図っているところですが、キーボードをたたく音の影響等を勘案し、拡大可能な範囲での活用とさせていただいております。

なお、立石図書館においては、電源供給できる持込パソコン席が4階に7席あるほか、3階に電源供給なしのパソコン利用可能席が13席ございます。Wi-Fiにつきましては全図書館に整備されております。

次に、図書館以外の公共無線LAN設置状況についてお答えいたします。インターネットを利用できる場所を求める意見もいただいている中で、にこわ新小岩において、公共無線LANを使用できる無料スペースを設けているほか、区内に19ある地区センターにおいても施設利用者向けにモバイルルータを貸し出しています。また、カナマチぷらっとや新小岩駅ビル内のえきにこわ（新小岩地域活動センター別館）のワーク&スタディブースでもネットワーク環境を整備しています。

なお、えきにこわでは、期間限定で、学生証の提示によりカウンターの空き席（全10席）を無料で利用することができるキャンペーンも行っています。詳しくは以下の区公式ホームページをご確認ください。

<https://www.city.katsushika.lg.jp/institution/1006723/1030221/1032585.html>

今後も、施設の更新・改修等の機会を捉えて、地域ニーズを踏まえながら、設置を検討していきたいと考えております。

なお、公共施設の管理については、安全・防犯・防災上の観点等から、区が責任を負うべきものと考えます。

#### 【その後の対応】

葛飾区立図書館では「葛飾区立図書館のサービスの考え方」及び「葛飾区立図書館の改修の考え方」を令和6年9月に取りまとめました。

その中で、図書館の質の高いサービスの充実とICTを活用した利便性の高い図書としての機能強化を行う計画を打ち出しております。

計画の実施にあたっては、いただいたご要望も参考にしながら進めてまいりたいと考えております。

【担当】DX推進課・施設管理課・中央図書館

## ◆ タカラトミーとの協働について 令和6年7月～9月受付

### 【ご意見】

タカラトミーと連携した事業（ベイブレードの大会）などを行って欲しい

### 【回答】

（株）タカラトミーとの協働に関するご意見にお答えいたします。

本区は平成29年度に締結した「葛飾区と株式会社 タカラトミーとの連携・協力に関する協定書」を踏まえ、共に様々な事業を実施しております。

25周年を迎える「ベイブレード」とコラボした花火を第58回葛飾納涼花火大会において打ち上げました。そのほか、「リカちゃん」を活用したラッピングバスの運行や「リカちゃん」「トミカ」を活用したデザインマンホールの設置及びマンホールカードの配布を行っております。

また、京成電鉄との協働による青砥駅の人生ゲーム装飾や青戸地区にある商店街との協働によるイベント「まちあそび人生ゲーム IN 葛飾」を実施しています。さらに、今年度は、11月に開催する「かつしかフードフェスタ」において、ベイブレードの体験会やステージイベント等のコラボ企画を予定しております。

また、昨年度実施したキャプテン翼CUP かつしかや、かつしかふれあいRUNフェスタにおいても、協賛プログラムとして、ベイブレード体験ブースの出展をしていただきました。

長きにわたり、世界に愛され続けている「リカちゃん」や「トミカ」等のタカラトミーコンテンツは大変魅力的であり、葛飾区の貴重な観光資源であると認識しております。ご意見にありました「ベイブレード大会」の検討を含め、今後も引き続きタカラトミーコンテンツを活用した行事や事業の実施に取り組んでまいります。

【担当】 商工振興課・観光課・生涯スポーツ課

◆ 人間ドック助成金について 令和6年7月～9月受付

【ご意見】

いつも区民のためにご尽力下さりありがとうございます。先日、人間ドックを受けたのですが、約5万円かかりました。人間ドック助成金を調べたところ、葛飾区では行ってないとのこと。都内の他の区や市では助成金の出るところがあります。葛飾区でもぜひ検討をお願い致します。せめて40歳以上の隔年でもいいです。葛飾区で行ってる特定健康診査の項目と人間ドックでは比較になりません。人間ドックを受けると、検査項目も多く、安心です。社会保険料も高くなりました。せめて、区民の健康推進の為に人間ドック助成金の導入の検討をお願い致します。

【回答】 回答不要

【担当】 健康推進課